

授業概要

この授業では、マーケティングの基本を観光業界の事例に学びながら、どうすれば多くのお客様を誘客・集客でき、その地域への観光関連消費額を増やすことができるのかを考え、また全く資源のない所でもアイデア次第で新しい観光素材が創造でき、どのように地域経済に貢献できるのかを講義します。

現状の観光業界の動きを踏まえながら観光業界の今後についても考えていきます。

授業計画

第 1 回	授業オリエンテーション
第 2 回	観光産業の現状と目標
第 3 回	観光資源から観光地経営へ① 日本の観光資源
第 4 回	観光資源から観光地経営へ② 観光地経営の実例
第 5 回	事例研究 地域特産品を活用した地域おこしの取り組み①
第 6 回	マーケット理論 (S・T・P 分析)、商品を知る、マーケットを知る
第 7 回	事例研究 地域特産品を活用した地域おこしの取り組み②
第 8 回	商品と価格について
第 9 回	事例研究 テーマ旅行の内容とその実践の工夫
第 10 回	マーケット理論、観光商品の特性
第 11 回	事例研究 新しい観光地「道の駅」など
第 12 回	流通と販売経路・Web 販売
第 13 回	新たな観光資源・ニューツーリズムと地域の活性化
第 14 回	MICEビジネスを知ろう
第 15 回	まとめ、観光産業の展望
第 16 回	筆記試験またはレポート

到達目標

- ・観光業界の様々な成功事例を通して、マーケティングの基本を身につける。
- ・観光業の経済活動におけるマーケティングの重要性を理解し、自分でも同様に考えられるようになる。
- ・マーケティング理論の基本を知り、自分の将来を考える際に一つの指針とできるようにする。

履修上の注意

関連するニュースや、テレビの旅番組、イベントなどに興味を持ちましょう。授業の順番は変わることがあります。観光の実情をより具体的に理解するため映像を使用することもあります。

予習・復習

予習・復習は授業内で適宜指示します。

評価方法

定期試験またはレポート (60%)、授業内の理解度レポート (30%)、授業態度 (10%) を総合的に判断し評価します。

テキスト

使用しません。その都度資料を配布します。